

リワーク・らくだプログラム内容

プログラム名	曜日	内容・目的・特徴など
セルフワーク	月	自分の状況に合わせた課題を設定して行います。パソコン等を使い、自由に課題に取り組みましょう。集中力や持続力を養ったり、目的や計画を立てて行うことで自己管理（セルフケア）にもつながります。
書道		毛筆以外に、筆ペン、フェルトペン等も使い、実用的な字の練習をしています。静かに机に向かい、姿勢を正し、集中力を養います。講師とのコミュニケーションも有効です。準備や後片づけで役割行動の練習もできます。
マインドフルネス / SST	火	マインドフルネスは自分の気持ちや体の状態に気づくことを目的としているプログラムです。“今”の状態に気を配ることでセルフケアにつながるすることができます。 SSTはロールプレイを用いてコミュニケーション練習を行います。
プロジェクトP		“P”はペア(Pair)でプレゼン(Presentation)の頭文字を取っています。ペアで発表資料を作成します。資料作成を通して計画性や相手に伝わりやすい表現方法を身につけることを目標としています。
グループミーティング	水	テーマを決めての意見交換を通して自己理解を深めたり、自分なりの疾病管理等を身につけていきます。
創作活動		楽しみながら「ものをつくる」体験を通して、発想を豊かにしたり、様々な価値観を学んだりします。趣味を発見でき、新しい自分に出会うことができます。
文芸クラブ		俳句づくりを通して自己表現の力を養い、他者の句にふれることで新たな視点に気づくこともできます。※一般デイケアと合同プログラム
らくらく音楽	木	「音」そのものや色々なリズムに触れ、言語に偏りがちな表現の世界を広げていきます。協調性や自己表現、心身のバランスなどについて改善が期待できます。
集団認知行動療法		知らず知らずのうちに自動的に反応していたり、あたりまえのように考えていること等について、別な判断や別な行動の仕方が出来ないかなどについて、意見交換を通して自分を見直す作業をします。 8回(2ヶ月)1クール。そのクール前の1ヶ月間の出席率が60%以上で8回休まず参加できる方が対象。
DRタイム		Dはデイケア、Rはリワークのことで、リワークとの合同のプログラムになります。卓球や麻雀、手芸など、それぞれ好きな活動に取り組みます。講師プログラムのリラックスヨガ(第1・3週目)、卓球部(第2・4週目)にも参加できます。 リラックスヨガとはヨガの呼吸法を使い心と身体を解きほぐします。 卓球部とは講師の先生から、卓球のテクニックやコツなどの指導を受けられます。初心者も大歓迎! ※一般デイケアと合同のプログラム
グループワーク	金	対人関係や、役割行動(準備・後片付け)の練習、様々な活動を通して自分らしさをとりもどしましょう。
クリエイションラボ		グループ分けをして同じ課題に取り組みます。役割遂行、協力関係の構築、全体を見ること、経過を振り返り評価することなど、仕事を想定した協働の体験を重ねていきます。